



厚生労働省静岡労働局発表
公表日 令和3年3月30日(火)

日解
時禁

令和3年3月30日(火)
午前8時30分以降

担
当

静岡労働局 職業安定課
課長 加子 勝巳
地方労働市場情報官 松永 進
電話 054-271-9954

静岡県内の最近の雇用情勢 (令和3年2月分)

<雇用情勢の概況>

県内の雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるが、持ち直しの動きに広がりが見られる。

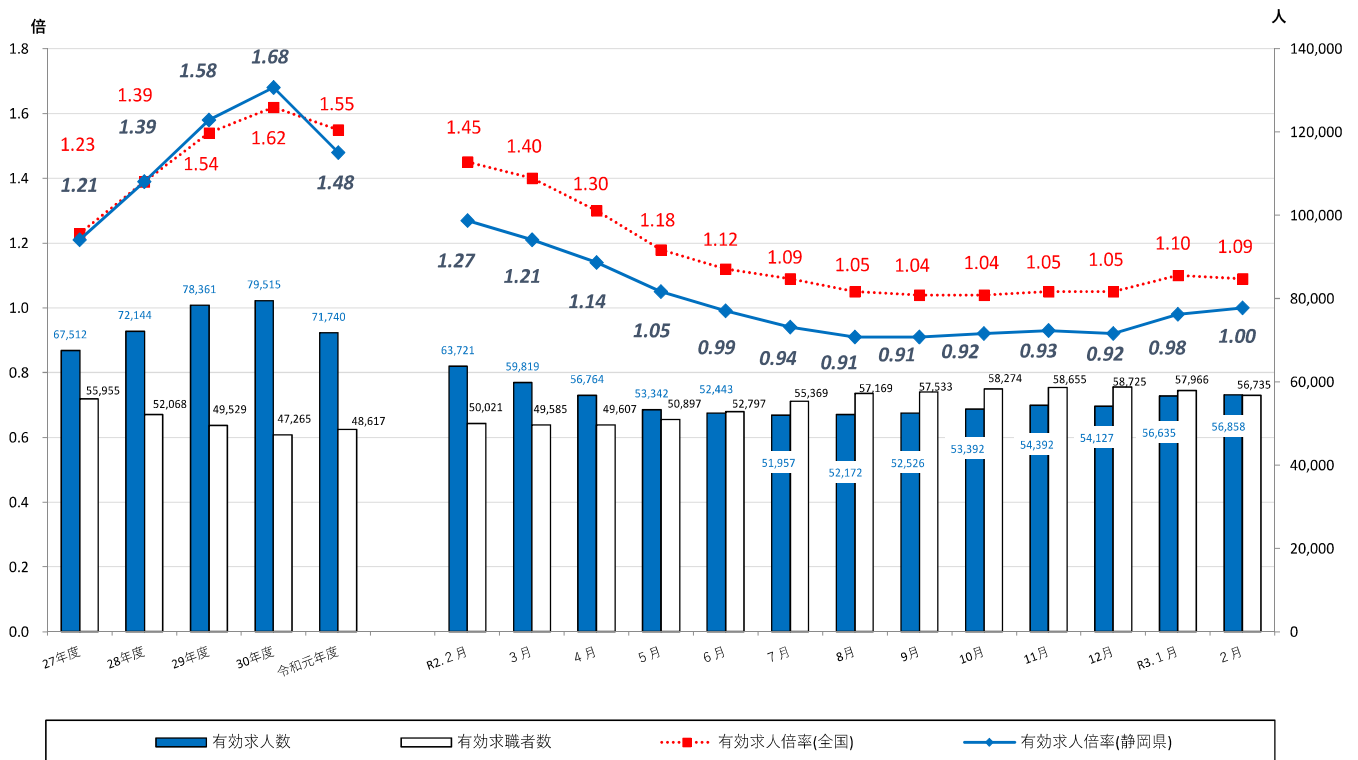
1. 有効求人・有効求職・有効求人倍率の推移

◎有効求人倍率(季節調整値)は1.00倍となり、前月を0.02ポイント上回った。

9か月ぶりに1倍台となり、全国値(1.09倍)を18か月連続で下回った。

・有効求人数(季節調整値)は56,858人(前月比0.4%増)となり、2か月連続の増加となった。

・有効求職者数(季節調整値)は56,735人(前月比2.1%減)となり、2か月連続の減少となった。

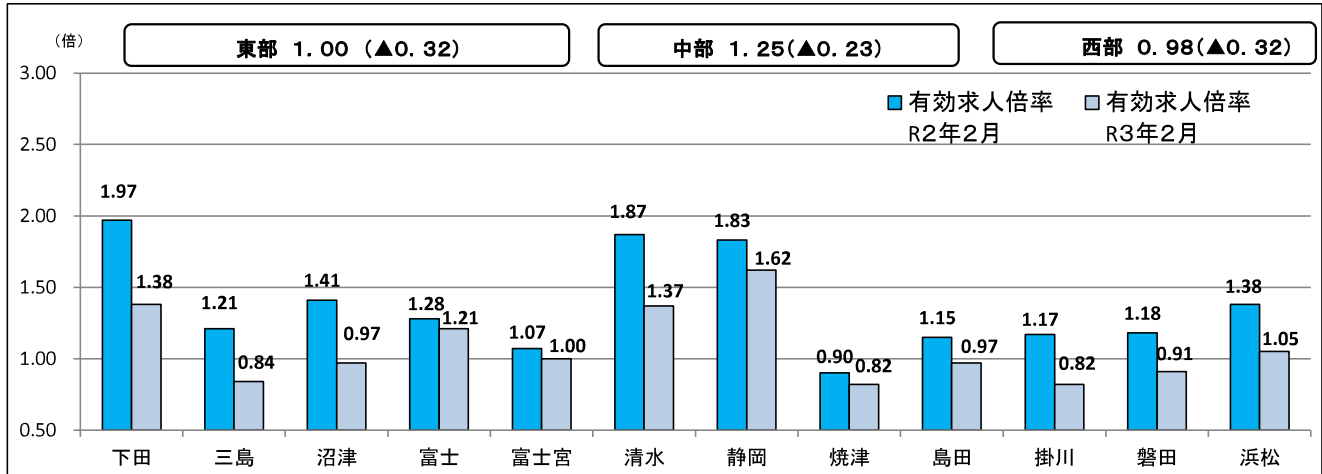


※1 月別の数値は季節調整済みの数値である。

※2 季節調整については、年に1度季節調整替えを行っている。なお、令和2年12月以前の数値は新季節指数により改定されている。

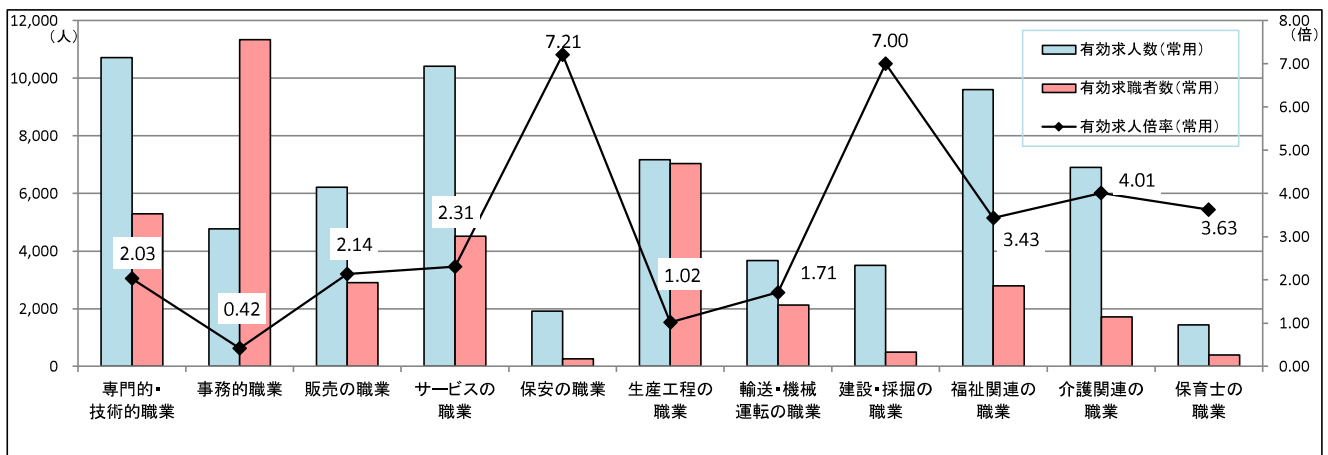
2. 地域別有効求人倍率（原数値）の状況

◎地域別有効求人倍率は、東部1.00倍、中部1.25倍、西部0.98倍となり、すべてのブロックで前年同月を下回った。また、安定所別は、全ての安定所で前年同月を下回った。



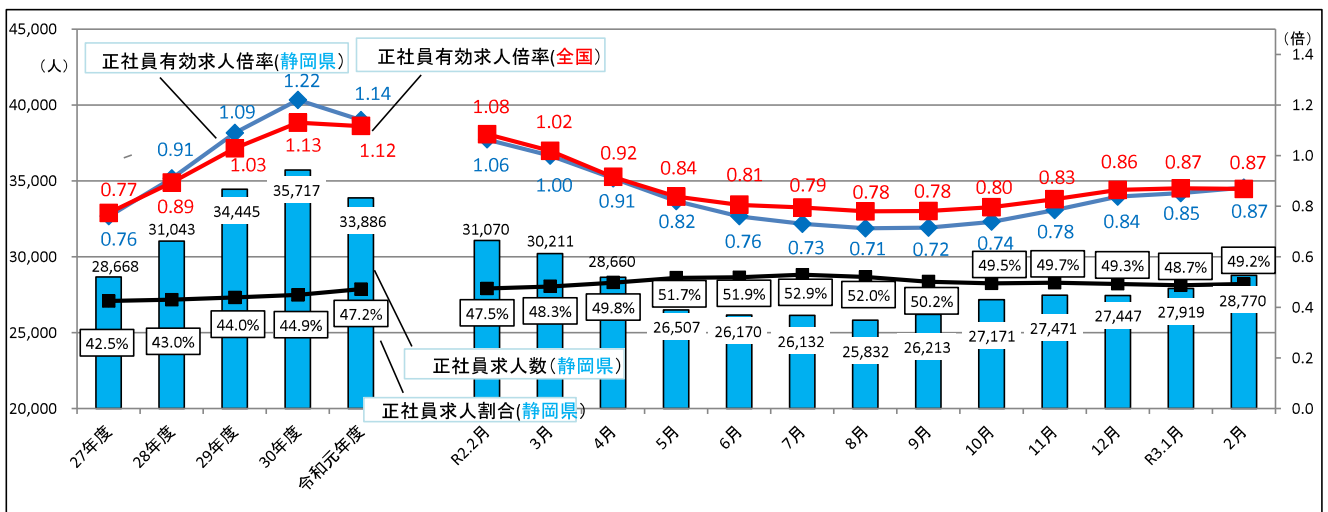
3. 職業別有効求人倍率（常用）の状況

◎職種別有効求人倍率は、保安の職業が7.21倍、建設・採掘の職業が7.00倍、介護関連の職業が4.01倍と高くなっており、事務的職業は0.42倍と低くなっている。



4. 正社員の有効求人倍率（原数値）・有効求人人数（原数値）・求人割合（原数値）の状況

◎正社員の有効求人倍率（原数値）は、0.87倍となり、前年同月を0.19P下回り、全国値（0.87倍）と同水準となった。正社員の有効求人人数（原数値）は、28,770人となり、前年同月を23か月連続で下回った。

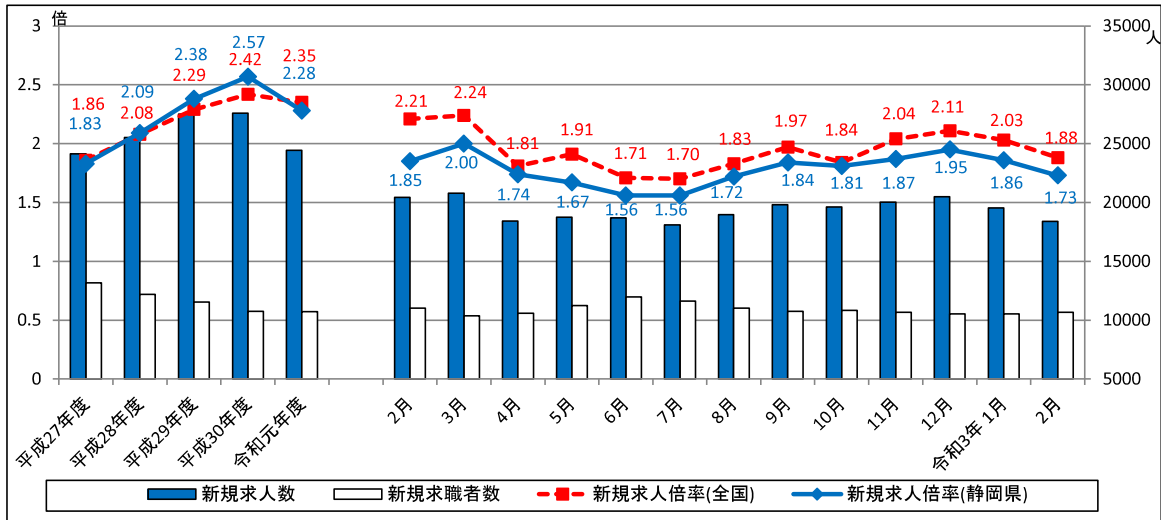


※1 正社員の有効求人倍率は、正社員の月間有効求人数をパートタイムを除く常用の月間有効求職者数(P6の(Ⅱ一般)-(11月間有効求職者数)-(うち常用参照)で除して算出しているが、パートタイムを除く常用の月間有効求職者数には、派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

※2 正社員の求人割合は、正社員の月間有効求人数を月間有効求人人数(全数)(P6の(Ⅰ全数)-(4月間有効求人人数参照)で除して算出している。

5. 新規求人・新規求職・新規求人倍率(季節調整値)の推移

◎新規求人倍率(同)は1.73倍となり、前月を0.13ポイント下回った。11か月連続で1倍台となり、全国値(1.88倍)を0.15ポイント下回った。

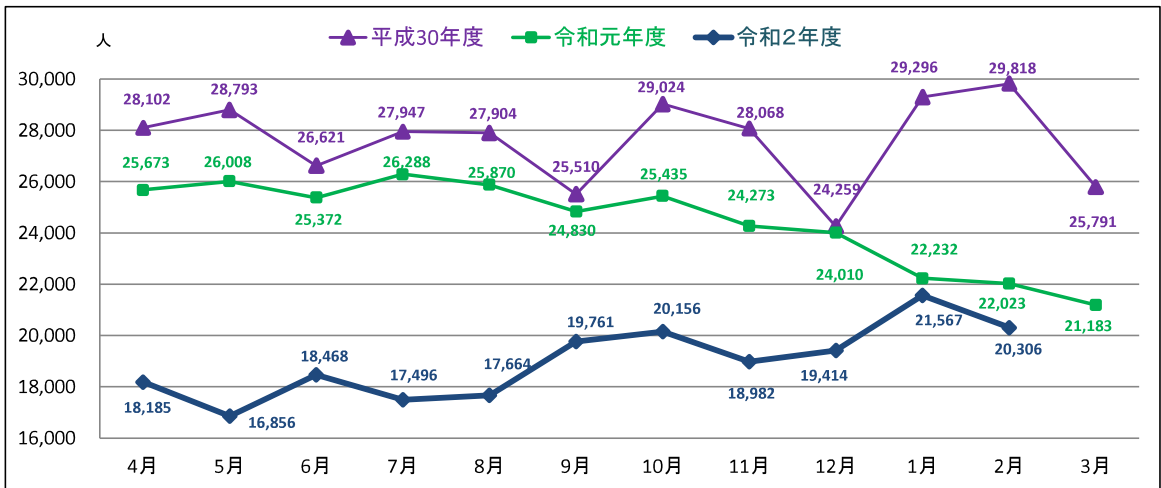


※1 月別の数値は季節調整済みの数値である。

※2 季節調整については、年に1度季節調整替えを行っている。なお、令和2年12月以前の数値は新季節指数により改定されている。

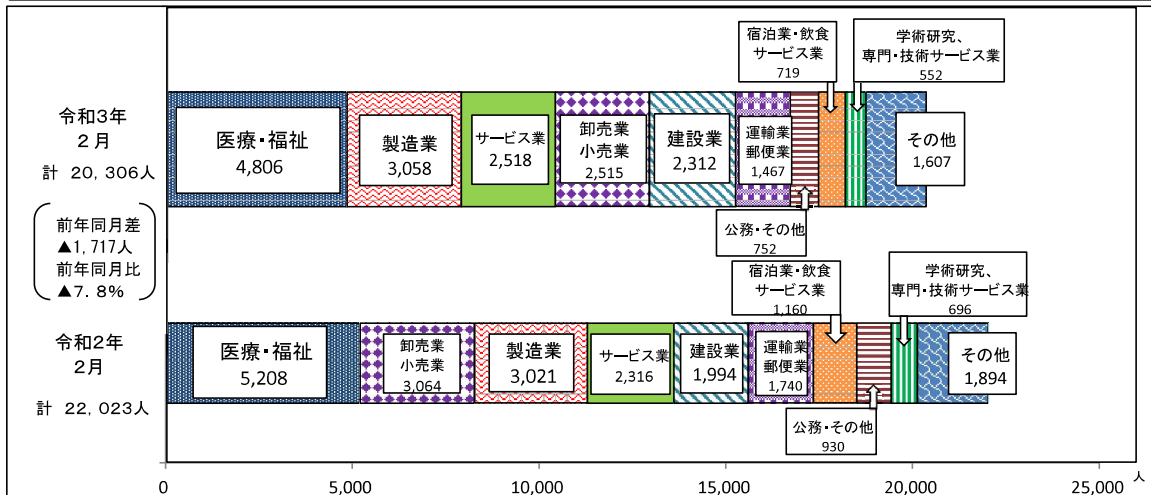
6. 新規求人数(原数値)の推移

◎新規求人数は、20,306人となり、前年同月比で7.8%減少した。うち一般求人数は12,726人となり、4.9%減少、パート求人数は7,580人となり、12.3%減少した。



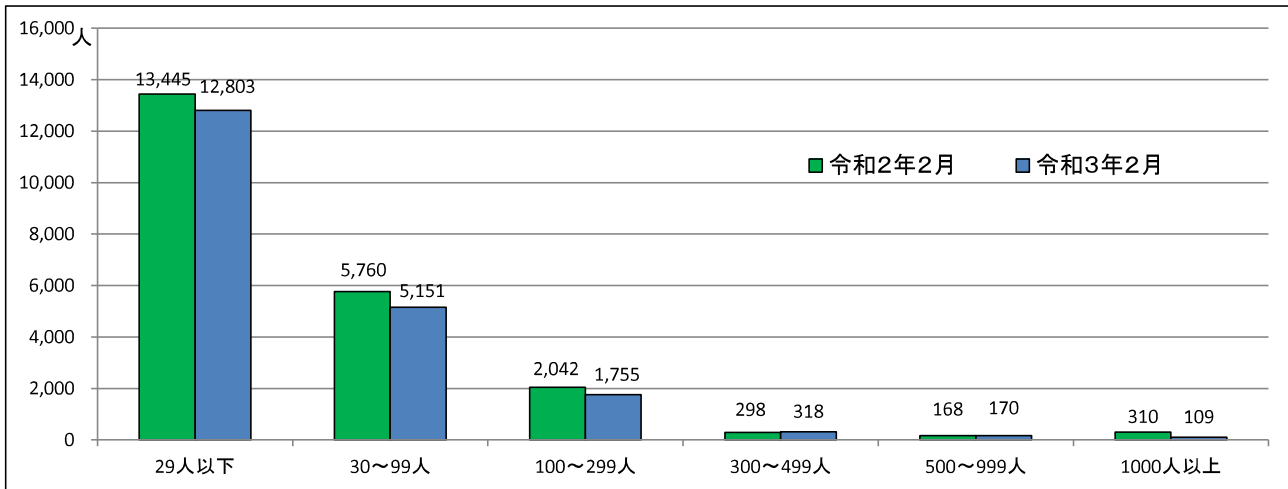
7. 産業別新規求人(原数値)の状況

◎産業別の新規求人数は、建設業、製造業、サービス業で増加、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、医療、福祉で減少している。



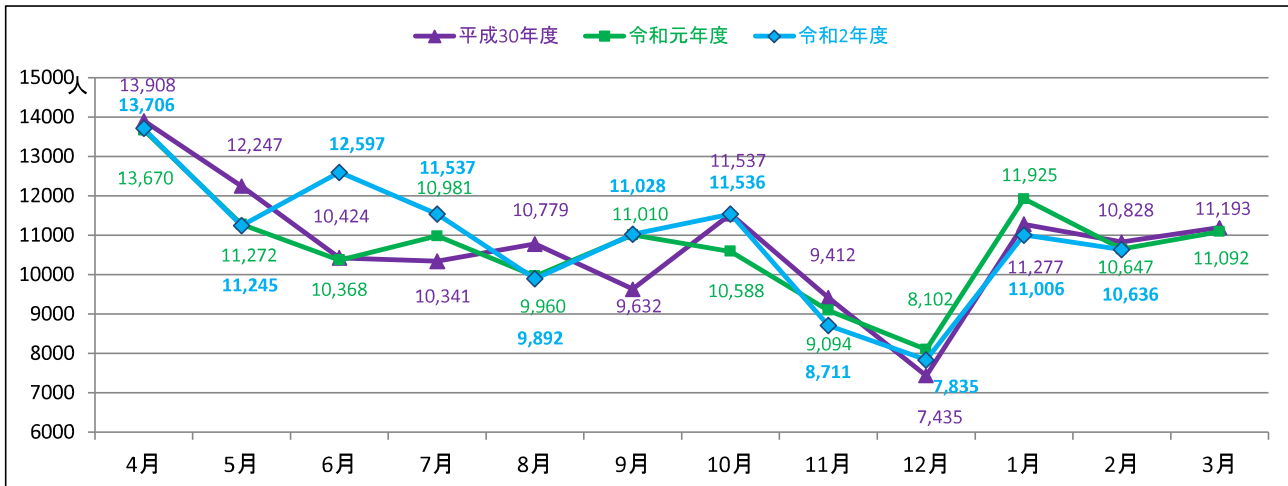
8. 事業所規模別新規求人(原数値)の状況

◎事業所規模別新規求人数は、300～499人、500～999人の規模以外で、前年同月を下回った。



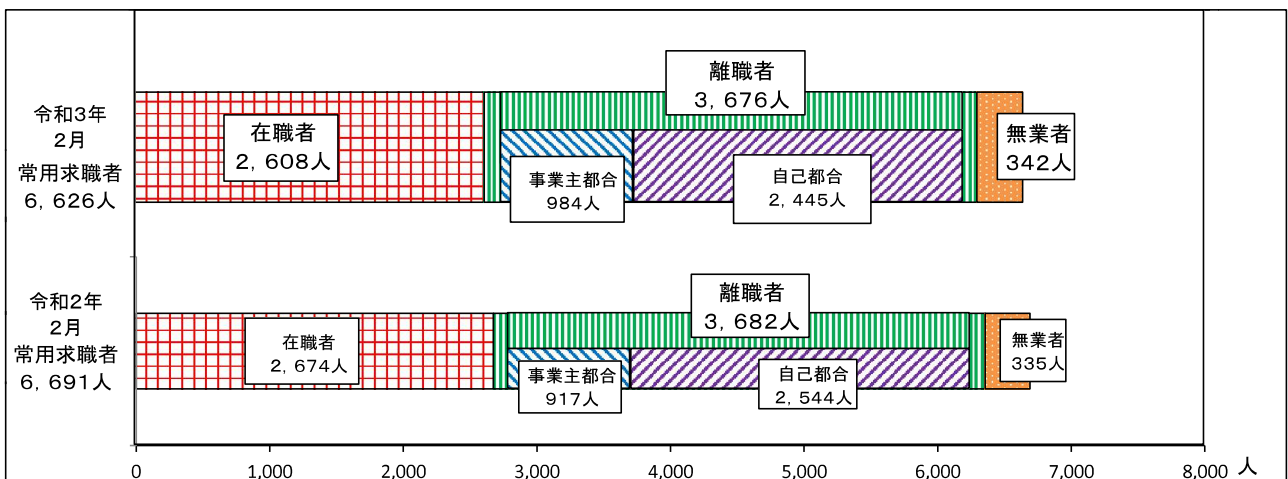
9. 新規求職者数(原数値)の推移

◎新規求職者数は、10,636人となり、前年同月を4か月連続で下回った。



10. 新規常用求職者の求職申込時の状態別状況の推移

◎新規常用求職者の求職申込時の状態は、前年同月比で在職者2.5%の減少、離職者は0.2%の減少、無業者は2.1%の増加となった。

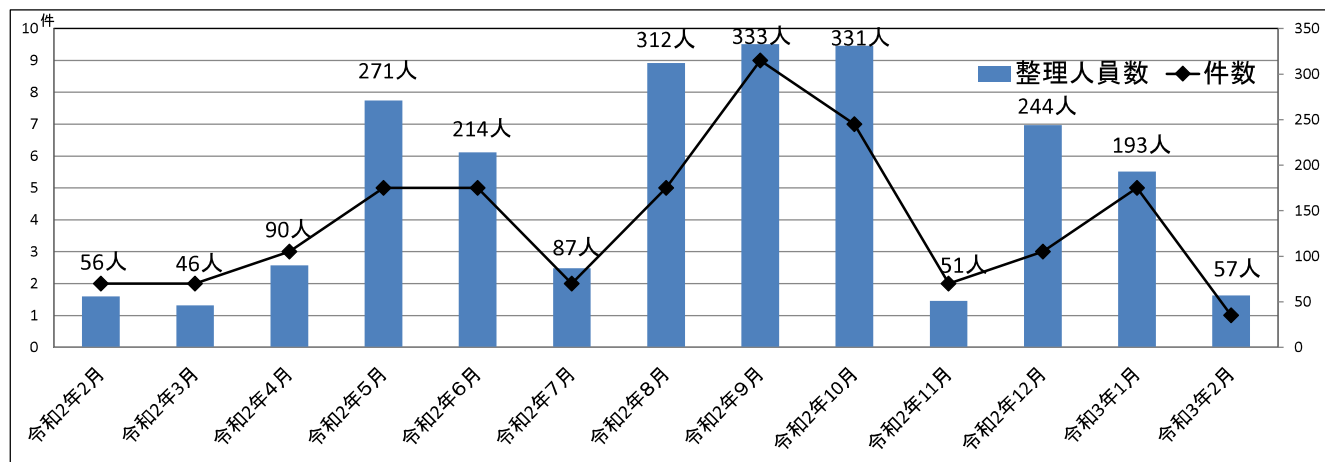


※1 離職者は、「前職雇用者」と「前職自営、その他」(表中では省略)に分けられる。「前職雇用者」は、離職理由別に「事業主都合」、「自己都合」、「定年」・「不明」(表中では省略)に区分される。このため離職者数は内訳と一致しない。
 ※2 無業者とは、家事・育児等従業者及び離職後1年を超えて求職活動をしていない者をいう。

11. 人員整理の状況

(1) 人員整理の状況の推移

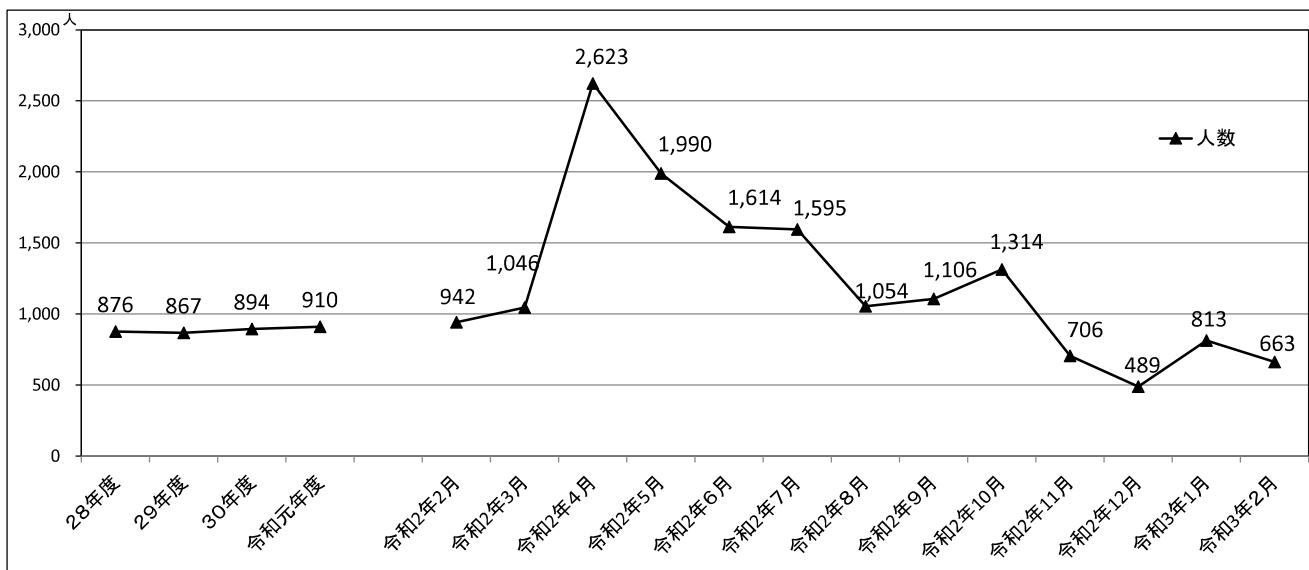
◎人員整理は、1件 57人であった。



※再就職援助計画・大量離職変動届受理等状況報告より(1事業所10名以上のみを計上)。

(2) 事業主都合による離職者数の推移

◎事業主都合による離職者数は663人で、前年同月を29.6%下回った。



※1 雇用保険の被保険者資格喪失データより。※2 年度の数値は月平均値である。

12. ハローワーク別主要指標の状況(令和2年4月～令和3年2月)

項目	所別	東 部					中 部				西 部			局 計
		下田	三島	沼津	富士	富士宮	清水	静岡	焼津	島田	掛川	磐田	浜松	
就職件数 (常用)	実績	589	2,387	2,905	1,934	1,192	1,406	3,099	2,056	1,684	1,630	2,052	5,210	26,144
充足件数 (常用)	実績	577	1,877	2,975	1,943	995	1,485	3,657	1,954	1,386	1,433	1,768	5,269	25,319
雇用保険受給者の 早期再就職件数※ 【令和2年4月分 ～令和3年1月分】	実績	174	928	1,539	831	433	755	1,693	1,279	710	790	1,242	2,826	13,200

◎※雇用保険の基本手当の所定給付日数の3分の2以上残して早期に就職する件数。実績が確定するのは就職件数、充足件数より1～2か月程度遅れる。

職業紹介関係主要指標

静岡労働局計

(令和3年 2月分)

項目		年月		令和3年2月	令和3年1月	令和2年2月	対前年同月 増減率(差)
		令和3年2月	令和3年1月				
I 全 数	1 新規求職申込件数			10,636	11,006	10,647	▲ 0.1 %
		うち 常用		10,607	10,971	10,609	▲ 0.0 %
	2 月間有効求職者数			54,528	53,926	47,956	13.7 %
		うち 常用		54,355	53,744	47,782	13.8 %
	3 新規求人件数			20,306	21,567	22,023	▲ 7.8 %
		うち 常用		18,811	19,612	20,373	▲ 7.7 %
	4 月間有効求人件数			58,518	57,354	65,392	▲ 10.5 %
		うち 常用		53,788	52,427	60,249	▲ 10.7 %
	5 紹介件数			13,157	11,435	12,496	5.3 %
	6 就職件数			2,884	2,225	3,045	▲ 5.3 %
数	7 新規求人倍率(3/1)			※ 1.73 倍	※ 1.86 倍	※ 1.85 倍	-
				1.91 倍	1.96 倍	2.07 倍	▲ 0.16 p
	8 有効求人倍率(4/2)			※ 1.00 倍	※ 0.98 倍	※ 1.27 倍	-
				1.07 倍	1.06 倍	1.36 倍	▲ 0.29 p
		地域別	東部(原数値)	1.00 倍	1.02 倍	1.32 倍	▲ 0.32 p
			中部(原数値)	1.25 倍	1.24 倍	1.48 倍	▲ 0.23 p
			西部(原数値)	0.98 倍	0.95 倍	1.30 倍	▲ 0.32 p
9 就職率(6/1 × 100)			27.1 %	20.2 %	28.6 %	▲ 1.5 p	
II 一 般	10 新規求職申込件数			6,636	6,959	6,714	▲ 1.2 %
		うち 常用		6,626	6,941	6,691	▲ 1.0 %
	11 月間有効求職者数			33,014	32,872	29,319	12.6 %
		うち 常用		32,940	32,789	29,210	12.8 %
	12 新規求人件数			12,726	13,044	13,381	▲ 4.9 %
		うち 常用		11,896	12,157	12,527	▲ 5.0 %
	13 月間有効求人件数			36,692	35,809	40,604	▲ 9.6 %
		うち 常用		34,421	33,689	37,886	▲ 9.1 %
14 紹介件数			7,436	7,037	7,588	▲ 2.0 %	
15 就職件数			1,511	1,269	1,612	▲ 6.3 %	
16 就職率(15/10 × 100)			22.8 %	18.2 %	24.0 %	▲ 1.2 p	
III パート タイム	17 新規求職申込件数			4,000	4,047	3,933	1.7 %
		うち 常用		3,981	4,030	3,918	1.6 %
	18 月間有効求職者数			21,514	21,054	18,637	15.4 %
		うち 常用		21,415	20,955	18,572	15.3 %
	19 新規求人件数			7,580	8,523	8,642	▲ 12.3 %
		うち 常用		6,915	7,455	7,846	▲ 11.9 %
	20 月間有効求人件数			21,826	21,545	24,788	▲ 11.9 %
		うち 常用		19,367	18,738	22,363	▲ 13.4 %
	21 紹介件数			5,721	4,398	4,908	16.6 %
22 就職件数			1,373	956	1,433	▲ 4.2 %	
23 就職率(22/17 × 100)			34.3 %	23.6 %	36.4 %	▲ 2.1 p	

※1 (全数) = (一般:パートタイム以外の常用及び臨時・季節) + (パートタイム:常用的及び臨時的パート)である。

※2 ※印欄は季節調整値である。(季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。)

※3 ▲は減少率(差)、pはポイントである。

**POINT1 (有効求人倍率)**

有効求人倍率(1.00倍)は、9か月ぶりに1倍台となり、全国値(1.09倍)を18か月連続で下回る(令和元年9月以降)

POINT2 (地域別有効求人倍率)

東部1.00倍、中部1.25倍、西部0.98倍

東部は3か月連続、中部は6か月連続で1倍を上回った

西部は10か月連続で1.0倍を下回った

POINT3 (新規求人倍率)

新規求人倍率(1.73倍)は、前月を0.13ポイント下回る

新規求人数(20,306人)は、前年同月27か月連続の減少(平成30年12月から)

産業別新規求人数は、「宿泊業、飲食サービス業」(719人)で前年同月比38.0%の減少

「卸売業、小売業」(2,515人)で前年同月比17.9%減少

「建設業」(2,312人)で前年同月比15.9%増加

新規求職者数(10,636人)は、前年同月4か月連続で減少

POINT4 (正社員有効求人倍率)

正社員有効求人倍率(0.87倍)は、全国値(0.87倍)と同水準となった

11か月連続で1倍を下回った